

# 博物館の扉

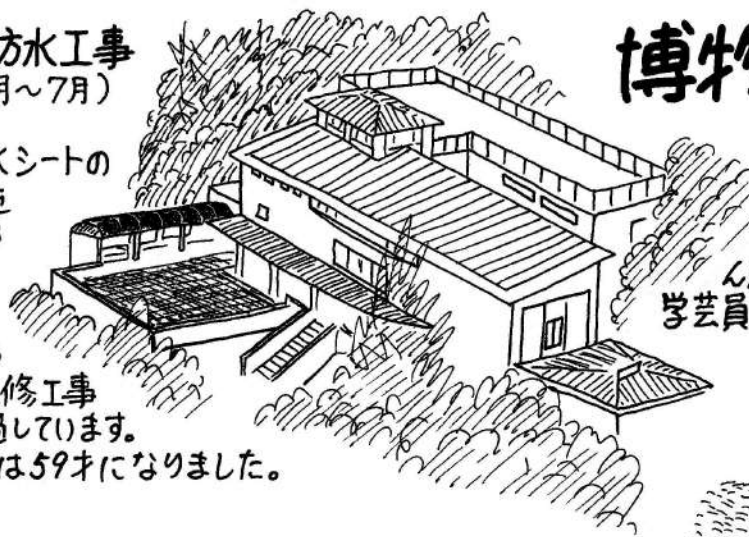
博物館の扉と引き出し  
(令和4年6月4日)

来館者サービスの1つとして、ロビーに設置しました。ケースは昔から収蔵庫で眠っていた医療用の棚で、扉と引き出しがついています。コロナ禍で遠のいた見学者に少しでも興味を持ってワクワクしてもらいたいと登場させました。扉の中には1Lの水と石(玄武岩、花崗岩)、恐竜の子孫の卵、現代人が作った石器、ハビのぬけがら、角、冬虫夏草などが並べてあります。引き出しには岩石、鉱物などとループが入っています。博物館ガイドツアーや館内案内を希望されるお客様の要望に応じて、館長が扉を開けたり、引き出しを開けて使用しています。ケースの中は予告なく、気分に変更されることがあります。



博物館防水工事  
(令和4年5月~7月)

屋上の防水シートの劣化、増設施設との接続部の雨もりなどの対策です。増設工事から39年、大規模改修工事から19年が経過しています。今年で博物館は59才になりました。



# 博物館ザッ記 No.34 2022-VIII

学芸員実習・研修

新城市出身の近畿大学の学生さんが8月18日~22日まで、博物館で学芸員実習を行いました。



8月30日には名城大学の学芸員コースの受講生(40名)が現地研修で来館しました。展示室とバックヤードの見学をし、小規模館の施設の様子や運営の実態を学んでいただきました。

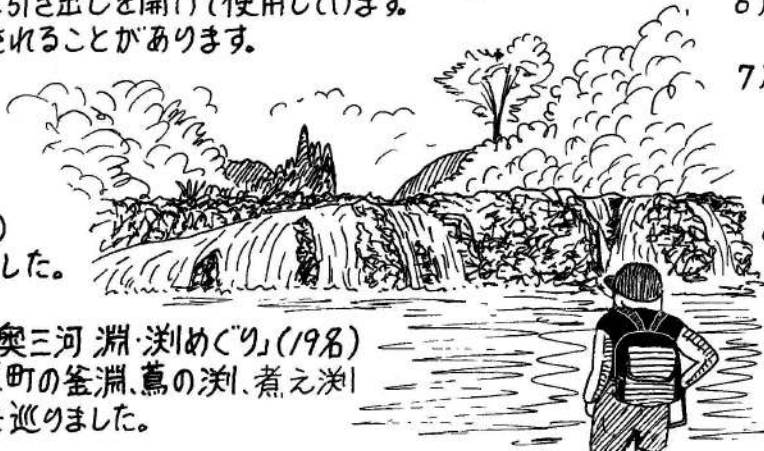
## 学校出前・研修・ガイドツアー・見学案内

- 6月9日 八名小学校5年生(25+5名)総合学習
- 6月20日 鳳来寺小学校6年生(10+1名)総合学習  
鳳来寺小学校出前教室(4+1名)自然観察(野鳥)
- 7月4日 鳳来寺小学校出前教室(4名)自然観察(野鳥)
- 7月11日 鳳来寺小学校4年生(11+2名)総合学習  
鳳来寺小学校3年生(8+2名)総合学習
- 8月2日 恵の突っ子クラブ(4名)ガイドツアー
- 8月7日 ボーイスカウト(21名)見学案内
- 8月9日 豊田市豊南中学校教員研修(22名)
- 8月18日 一般(2名)ガイドツアー
- 8月23日 静岡大学地学巡検案内(5名)
- 8月24日 恵の突っ子クラブ(11名)ガイドツアー

## 東三河連携・ジオツアー

6月10日 東三河連携講座(37名)  
長篠城跡で開催しました。

7月2日 ジオモニターツアー「初夏の奥三河 淵・沢めぐり」(19名)  
新城市の琵琶淵から東栄町の釜淵、蕨の沢、煮え淵と奥三河の代表的な7ヶ所を巡りました。



## 野外学習会「初夏の里山と湿地の植物」(令和4年6月19日、晴)

野外学習会「海老の川の生きもの」  
(令和4年7月31日、晴、29名参加)

旧海老小学校の前を流れる川で開催しました。カワヨシボリ、カワムツ、アカザ、カジカ、ドジョウなどが確認できました。水生昆虫による水質判定では、「きれいな水」でした。



25名が2班に分かれて作手総合支所を出発しました。最初に水田地帯(昔は大野原湿原)に半島のように突き出た古宮城址に向かいました。城跡周辺の植物を観察した後、清岳向山湿地を目指しました。ここではトキソウの花が出迎えてくれました。

特別展「新城の自然探訪-新城市の自然誌から探る-」  
(令和4年7月17日~8月31日、1,254名見学)

自然誌発行から8年が経過し、改めて新城市の自然の魅力を紹介しました。「昆虫・動物編」「地学編」は完売し絶版になりました。「植物・きのこ編」も僅少です。

## 友の会行事「初夏のきのこ観察」 (令和4年7月3日、雨、33名参加)

豊川市の赤塚山公園で実施しました。新城市外で初めての場所です。三河の名がつけられた毒きのこ、ミカワクロアミアシグチがたくさん発生していました。

